KS	heet MII	14R1	- 0 ———		$\mathcal{L}\sigma$)マ・		<u> </u>	う <u> </u>
			•				$0\ 1\ 2\ 3\ 4\ 5\ 6\ 7\ 8\ 9$	•	9
	科目	名	メカトロニク	スII (復)			00000000000	012345	5 6 7 8 9 X Y
	学生都	番号				学生番		$\begin{bmatrix} 2 & 0 & 0 & 0 & 0 & 0 \\ 3 & 0 & 0 & 0 & 0 & 0 \end{bmatrix}$	
	氏	名				番号		4 000000	000000
	日	時				確	000000000000000000000000000000000000	6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	000000
			- 🍙 筆跡をそろえ	て枠内に書く	こと		$0\ 1\ 2\ 3\ 4\ 5\ 6\ 7\ 8\ 9$		しわ禁止

- ・氏名等を記入し、学生番号(縦に7桁)をマークすること。指示なく右枠はマークしないこと。
- ・[確]には学生番号の各桁の数字をバラして足したものの1の位をマークする(誤記は未受領の可能性)
- ・講義1回ごとに、重要と考える図(図が無い場合は数式等)を3点選び、左枠に丁寧に記載するとともに、右枠に自分の言葉でまとめ直して解説せよ。 ※白黒スキャンで記録できるものとする
- ・各項の作業時間は30分(計90分)を目安とし、それに見合う内容とせよ。
- ・提出は任意、翌週講義開始時までとし、遅延および後日の提出は認めないものとする。
- ・返却はしないので、必要なら各自でコピーを保存すること。

授業日	参考: 復営	開始時刻
1 : 図		1 : 解説
2 : 図		2:解説

メカトロニクスⅡ 単位の実質化 復習確認用紙 (裏面)

- ・講義1回ごとに、重要と考える図(図が無い場合は数式等)を3点選び、左枠に丁寧に記載するとともに、右枠に自分の言葉でまとめ直して解説せよ。 ※白黒スキャンで記録できるものとするその際、書籍等の講義以外の情報を加えてもかまわない。
- ・各項の作業時間は30分(計90分)を目安とし、それに見合う内容とせよ。
- ・提出は任意、翌週講義開始時までとし、遅延および後日の提出は認めないものとする。
- ・返却はしないので、必要なら各自でコピーを保存すること。

3 : 図	3 : 解説
 予備、予習など用	
	復習終了時刻
3:図 予備、予習など用 授業日 参考:	復習終了時刻